



# ハーモニープラザだより

男女共同参画社会づくり基礎講座  
～これからの地域社会のために～

事業報告

働く母親を応援する男性・  
子どもの生活自立支援事業

7月26日(火)五城館において、五城目町地区会長約40名を対象に、男女共同参画社会づくり基礎講座が開催されました。

講師の大館市御坂町町内会長の越前貞久さんは、町内活動の中で女性数名を役員に加えるという考えを取り入れたことで、地域が活性化していった経験を語られました。また、除雪共助のしくみをつくり除雪車を導入したことで、災害級の積雪から地域住民を守ることができた事例なども話されました。

女性が社会で活躍するには、男性の理解と協力も必要ですが、御坂町町内では女性がさまざまな場で情報交換をし、それを家庭に持ち込むことでいい波及効果が生まれ、女性が役員として活躍するための後押しになるという、良い循環ができていたようでした。地区会長にとっては、自分たちの地域においても参考になる事例が多く学べる機会になりました。



ママをびっくり  
させよう作戦  
こんなのできたよ!

切ったり、こねたりするのが楽しかったよ!



7月31日(日)「災害時に役立つ父親と子どものエコクッキング事業」が、秋田市センター調理室において開催されました。父親と小学生の子ども5組の参加者が、災害時のために常備している缶詰めやパックごはんを使い簡単に作れるランチに挑戦しました。

講師は NPO 法人いきいき F ネット秋田の理事、工藤八重子さんと高田生子さんでした。

メニューは、サバ缶を使ったサババーグ、ラップでつくる混ぜご飯おにぎり、スープ、果物の缶詰をつかったデザートを作りました。初めて包丁を握る人もいましたが、怪我もなく楽しく取り組んでいました。試食タイムは黙食でしたが、父子の大満足の笑顔があふれました。

家事分担意識は、少しずつ浸透しているように見えますが、「家では包丁を握ることはあまりない」という父親もいて、食事作りは、依然として母親に過重に負担がかかっている様子がわかりました。

今回の事業を通じて、簡単にできる調理法を用いて、食事作りの楽しさを知ってもらい、普段の生活の中でも家事を「手伝う」のではなく、父親や子ども達にも主体的に行動する意識を持ってもらいたいと思いました。



町内会活動を活性化するためには、会長はじめ役員使命感と熱意、女性の参画が重要であることを学ぶことができ、有意義であった。



当町内会では役員として女性を入れることを検討したことがあるが、なかなか実現できないでいる。今回の講演を参考に少しでも先に進めたい。

秋田県中央男女共同参画センター ハーモニープラザだより TAKE FREE 発行年月日 2022年9月 編集・発行 秋田県中央男女共同参画センター

まず相談を、ひとりで悩まないで

7月2、3日、当センターにて、『初めてのフェミニストカウンセリング』～女性の生きづらさはどこからくるの～と題しての講座がありました。「1. 今の女性の置かれている状況」「2. ジェンダーとはなにか」「3. フェミニストカウンセリングとは」という3講座です。2人の講師の先生はオンラインで会場のみなさんとつながりとても気さくな語り口で、なごやかな雰囲気の中で学ぶことができました。質問や意見も活発でした。自宅などからオンラインでの参加もありました。

お話の中で、「長引くコロナ禍で、女性が置かれている厳しい状況がむき出しになった」ということが印象に残りました。女性はケアやサービスの分野で働くことが多く、しかも非正規が多いので、コロナ禍で真っ先に雇用を打ち切られています。収入が絶たれるということは、食べ物や住む場所を失うことに直結します。ここ数年、若年女性の自殺がかつてないほどに増えているということに心が痛みます。

災害時や非常事態、景気が悪い時には女性への暴力が増えることが知られています。内閣府の統計によると、コロナ禍では、2020年は全国のDV相談件数が前年2019年の1.5倍になりました。

相談に関わる私たちは、背景にある社会の現状をきちんと把握していかなければ、と強く思いました。DVや性暴力の被害を受けても、「相談」につながる人はまだまだ少ないと言えます。もし、身近な方から相談を受けることがありましたら、勇気をもって話してくれたことを労い、ぜひ相談機関を紹介していただきたいと思えます。

ハーモニー相談室では、DVや性暴力被害、夫婦・親子関係、生き方、からだや性などさまざまな問題について相談を受け、解決の支援をしています。

相談無料 秘密厳守



018-836-7846

- 相談時間 月曜～土曜日 10時～17時 (休業日 日・祝日)
- 相談方法 面接 (要予約) 電話 メール (HP参照)

※ ご予約のない面接希望者は、お待たせしたり後日改めての来室をお願いする場合がございますので、ご注意ください。

各企業のSDGs 5「ジェンダー平等を実現しよう」の取組みと目標についてご紹介します。

## ABS秋田放送

今年4月から生理休暇が「F 休」という名称に代わり、取得しやすくなりました。「F」はFemaleの「F」です。半休の取得も可能です。しかも、妊娠中のつわり以外の婦人科系の体調不良については、理由を一切書かなくてよいのです!

8月には、女性の身体や仕事の問題を女性社員同士で共有し、話し合う会が開かれました。

また、2027年3月までに、女性の管理職の割合10%到達を目指すことなど4つの目標を掲げ、取り組んでいます。

女性活躍推進とともに、すべての多様な人材が仕事と家庭の両立を前提として活躍できるよう、これからも職場環境の整備に努めてまいります。

## 30th AAB 秋田朝日放送

今年10月に開局30年を迎えます。1月にSDGs宣言をし、5月にはSDGメディア・コンパクトに加盟しました。

『多様な働き方や個性を尊重した労働環境・働き方改革』を掲げ、ジェンダー平等を意識した採用活動や人事政策を推し進めています。ここ5年の新卒採用では男女比が5:5となっており、将来的には男女構成比の差がなくなっていく、その結果、女性の管理職も増えていくものと期待しています。

常に地域の未来を見据えて夢と希望を支える推進力となるために、今後も社員がやりがいを感じる働きやすい職場環境作りに取り組んでいきます。





## 事業報告

「はじめてパパ&ママの絵本 life」  
～赤ちゃん book share～



9月4日、アトリオンビル6階こどもサロンにて生後10ヶ月までの赤ちゃんとその両親5組を対象としたセミナー【初めてパパ&ママの絵本 LIFE ～ 赤ちゃん book share ～】が開催されました。講師としておはなしの扉代表・遠藤美弥子さんと、5歳の息子さんを持つ先輩パパ・今野敬治さんをお招きし、絵本や手遊びを通した赤ちゃんとのコミュニケーションについて学びました。



- 遠藤さんは、赤ちゃんとの接し方や発達に関する知識を交えながら、手遊びを紹介したり絵本を楽しむ工夫についてお話されました。
- 手遊び紹介の中では、手を豆のさやに見立てて遊ぶ『お豆の手遊び』や握った手のどちらに物を隠しているかを当てる『おてぶしてぶし』などを参加者の皆さんと一緒に体験し、現場は賑やかな雰囲気でした。
- 紹介されていた絵本の中には馴染みある絵本でも制作過程に意外なエピソードがあるものや、大人も展開に興味を惹かれるような絵本があり、遠藤さんによる読み聞かせの実演では赤ちゃんがじっと聞き入っていたりパパさんやママさんも夢中になっている様子も見受けられました。そして赤ちゃんと一緒にいられる貴重な時間や成長を楽しんでほしいとお話されていたのが印象的でした。
- 先輩パパである主夫の今野さんは、5歳の息子さんと一緒に読み聞かせの実演をされました。絵本の中の言葉に合わせて動きをとったり抑揚をつけて読むなど、今野さんなりの読み方を披露し、息子さんはそれに合わせて同じ動きをとりながら生き生きとした反応を見せていました。今野さんは絵本をきっかけに息子さんとコミュニケーションがとれるようになり、子育ての不安が和らいでいったそうです。続けているうちに次第に成果が出てくるので、あまり子育てを不安がらずのんびりやってみようとお話されていました。
- セミナーを受けた参加者の皆さんからは、「絵本の読み方を工夫していきたい」「赤ちゃんと遊べるうちに遊ぼうと思った」「積極的に育児をしようと思う」といった声があがりました。今回の講座で赤ちゃんとのコミュニケーションのヒントや子育てに前向きになるきっかけが得られたのではないかと思います。
- 今回行われたセミナー【初めてパパ&ママの絵本 LIFE】は11月6日にも開催される予定です。

子供がいなくても興味深い話や意外な話が多く面白かったです。読み聞かせの実演を見て自分が知らなかった絵本の楽しみ方を知ることができ、他の人のやり方を見るからこそ得られるものも多いと思いました。また講座を聞きながら自分が好きだった絵本のことや親が読み聞かせしてくれた記憶が思い出され、絵本を通して親子でコミュニケーションをとる大切さを身に染みて感じました。何歳になっても絵本を捨てずに持っておきたいような素敵な講座だったと思います。  
(佐藤 由唯さん/記事担当)

赤ちゃんへの接し方や、絵本や手遊びを使った遊びなど普段知る機会が少なかったことをたくさん学ばせていただきました。会話が難しい年齢の子育てがどれだけ貴重で大切なものなのかということを感じることができると感じることができたような講座でした。  
(井上 美悠さん/レイアウト担当)

### あきたの男女共同参画連携会議

開催日時: 令和4年10月1日(土)  
13:00~17:00  
開催場所: アトリオン B1F、7F 研修室他

対象: あきた F・F 推進員、女性人材登録者、市町村男女共同参画担当者、男女共同参画センター職員他

内容: 【事例発表】 秋田市、FF 推進員

【基調講演】 萩原 なつ子氏  
「もはや昭和ではない時代の一人ひとりが輝く地域づくり」  
【分科会】①~④

展示: 男女共同参画推進パネル  
男女共同参画センター活動紹介  
秋田県内市町村取組紹介

ハーモニーネット Week 開催  
10/22(土)~10/30(日)  
~ハーモニープラザから  
多様性に満ちた社会へのメッセージ~

- ◆ 展示: テーマ ~女性の美しさを問い直す~ 阿部由布子さん(秋田公立美術大学)
- ◆ 男女共同参画川柳(一般応募作品)
- ◆ ワークショップ: 「性とジェンダーのお話会」 「健康講座」他
- ◆ 風呂敷マーケット
- ◆ パネル展示: 登録団体の活動紹介

「男女共同参画川柳」を募集します。あなたが日頃考えている「男女共同参画」への思いや体験を川柳にしてみませんか? 応募いただいた作品は「ハーモニーネット Week」の期間中、アトリオン 6F 当センターにてコメント入りで展示させていただきます。氏名(ニックネームも可)、年代を記載の上 10月18日(火)までご応募下さい。詳細は HP または電話でお問合せ下さい。

### 地域の女性リーダー育成事業 ~女性が力を発揮するこれからの地域防災~

養成塾 秋田市編  
女性も担う秋田の防災  
開催日時: 10月16日(日)  
10:00~12:00  
会場: 西部市民サービスセンター

養成塾 潟上市編  
これからの地域社会のために  
開催日時: 10月25日(火)  
13:30~15:30  
会場: 潟上市役所

交流会  
男女(みんな)で考える地域防災  
開催日時: 11月13日(日)  
13:30~15:30  
会場: アトリオンビ7階 研修室

### 人材育成「女性活躍推進セミナー」

第1回目 開催日時: 11月14日(月)予定  
講師: 野村浩子さん(ジャーナリスト、東京家政学院大学特別招聘教授)  
2回目以降は未定

### その他事業

- ☆大人の折り紙教室(要申込)  
10月6日、13日(木)「ハロウィン」  
10:00~12:00  
(いずれか一日の参加)
- ☆お絵かきサロン  
月1回金曜日開催(不定期)  
10:30~12:00
- ☆独立行政法人国立女性教育会館所蔵  
図書100冊の展示と貸出(10月~12月)  
テーマ  
「子育て、女性史、働き方、貧困、メディア」  
3か月毎に書籍は入れ替わります。

問合せ・申込/秋田県中央男女共同参画センター  
電話: 018-836-7853  
FAX: 018-836-7854  
<http://akitawmc.com/>

